アジア州

名前

問1　中国の各地域における農業の特色について説明した文として、華北平原や東北地方の状況を正しく述べているものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. 外来河川から水を引くことで、乾燥帯特有のオアシス農業が発達し、主にぶどうや綿花の栽培が行われている。
2. 年間を通じて高温であるため、広大な平原を利用して茶やさとうきびなどの工芸作物の栽培が中心となっている。
3. 比較的少ない降水量と寒冷な気候に合わせ、小麦などの生産を目的とした畑作が広範囲で行われている。
4. 温暖多湿な気候を活かし、長江流域と同様に大規模な水田地帯が形成され、米の二期作が行われている。

問2　中国を含むアジアの国々で、米の生産量が他の地域に比べて圧倒的に多い理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 人口密度が低く、広大な土地を利用して少人数で効率よく生産できる体制が整っているから
2. 大規模な機械化に適した広大な乾燥地帯が広がり、地下水による灌漑が容易だから
3. 冷涼な気候を好み、少ない水分でも育つため、高緯度地域の広大な平原での栽培に適しているから
4. 季節風（モンスーン）の影響により、夏の成長期に高温多湿な気候となるから

問3　インドのベンガルールなどで盛んな情報通信技術（ICT）産業では、アメリカ合衆国の企業からソフトウエア開発などの業務を請け負う事例が多く見られます。このビジネスが成り立つ地理的な要因について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）

1. 両都市が同じ経線上に位置しており、通信の遅延が全く発生しないため
2. 二国間の距離が非常に近く、海底ケーブルを短距離で敷設できるため
3. 緯度の差による季節の逆転を利用し、農作物の収穫時期を補完しているため
4. 経度の差によって生じる時差を利用し、地球の反対側で業務を分担しているため

問4　東南アジア地域の経済成長と地域の安定を目的として、1967年に結成された地域協力機構の名称として正しいものはどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）

1. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
2. 欧州連合（EU）
3. 環太平洋パートナーシップ協定（TPP）
4. アジア太平洋経済協力会議（APEC）

問5　アメリカ合衆国の企業が、情報通信技術（ICT）のソフトウェア開発などをインドの企業に委託するなどの連携が盛んな理由について、歴史的背景と言語の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. 両国はともにキリスト教を国教に近い形で信仰しており、宗教的な価値観が共通しているため。
2. 両国はともにイギリスの旧植民地であった歴史があり、共通して英語を話す人が多いという基盤があるため。
3. 両国はかつて同じ連邦国家を形成しており、法制度や特許制度が完全に同一であるため。
4. 両国は北アメリカ大陸と南アジアで地続きの隣国同士であり、物理的な輸送コストが極めて低いため。

問6　1970年代に発生した石油危機（オイル・ショック）の際、石油の減産や価格の引き上げを行い、世界経済に大きな影響を与えた「石油輸出国機構」の本来の設立目的について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 国際市場における石油価格の安定と産油国の経済的利益の確保
2. 石油に代わる太陽光や風力などの再生可能エネルギーを共同開発すること
3. 先進工業国への石油輸出を禁止し、国内産業の自給自足を図ること
4. 石油の消費量を減らし、地球温暖化を防止するための国際協力

問7　BRICSと呼ばれる新興経済発展国の中でも、国土の利用状況や人口密度には大きな違いがあります。ある国では、広大な熱帯雨林の影響で森林割合が6割近くに達し、人口密度が比較的低いのに対し、別の国では人口密度が非常に高く、食料生産のために国土の5割以上を農地として利用しています。後者の、高い人口密度と農地割合を特徴とする国はどこですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. インド
2. ブラジル
3. 南アフリカ共和国
4. ロシア

問8　2012年における各国の「1人あたりのGNI（国民総所得）」を比較した際、大韓民国の経済水準を示す値として最も適切なものはどれですか。なお、比較対象にはオーストラリアのような資源豊富な先進国や、発展途上の段階にあるアジアの国々が含まれているものとします。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 1,501ドル
2. 48,324ドル
3. 23,180ドル
4. 5,958ドル

問9　モンゴルの遊牧民は、伝統的に「ゲル」と呼ばれる住居を使用して生活しています。この住居が、木製の骨組みにフェルトを被せた「折りたたみ式」の構造になっている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 大規模な灌漑施設を建設する際に、一時的な待機場所として利用するため
2. 洪水による浸水被害を最小限に抑えるため、地面から浮かせて設置するため
3. 家畜の餌となる資源を求めて、頻繁に場所を移動する必要があるため
4. 夏場の強い日差しや高温を避けるために、通気性を最優先しているため

問10　農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。
2. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。
3. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。
4. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。

問11　マレーシアの国土統計において、森林面積の割合が約58.2%と非常に高くなっている理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 熱帯に位置し、年間を通じて気温が高く降水量が多いため、熱帯雨林が発達しているから。
2. 冷帯に位置し、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林帯が国土の大部分を占めているから。
3. 温帯に位置し、季節風の影響による適度な降水が、落葉広葉樹の成長を助けているから。
4. 乾燥帯に位置しているが、近年の積極的な植林活動によって人工林が急増したから。

問12　アジア太平洋地域では、経済的な協力関係を強める一方で、それぞれの国や地域が持つ独自の歴史や文化を尊重することが重要視されています。この地域に見られる歴史的背景や文化の多様性について説明した文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2018年 京都府公立入試 類似）

1. アジア太平洋地域に含まれる国々は、地理的に近接しているため、気候帯や地形、人々の産業構造に大きな違いは見られない。
2. 中国の黄河流域で発生した古代文明では、漢字の原型である甲骨文字が使われるなど、独自の文化が周辺地域へ影響を与えながら発展した。
3. この地域に位置するオセアニアや南米の国々は、歴史的に先住民の文化のみが維持されており、ヨーロッパの旧宗主国による影響はほとんど受けていない。
4. 北米から東アジアにかけての地域では、古代から現代に至るまで一貫して、イヌイットによる統一的な国家体制が維持されてきた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 比較的少ない降水量と寒冷な気候に合わせ、小麦などの生産を目的とした畑作が広範囲で行われている。	華北平原や東北地方は、中国の主要な食料生産基地ですが、その気候は「少雨・寒冷」という特徴を持っています。この環境に適応するため、古くから小麦を主食とする食文化が発達し、大規模な畑作地帯が形成されました。一方で、降水量の多い長江以南では稲作が盛んであり、気候条件が農業の地域差を生む決定的な要因となっています。
問2	答え 4 季節風（モンスーン）の影響により、夏の成長期に高温多湿な気候となるから	稲作には十分な水と高い気温が必要です。中国から東南アジア、南アジアにかけての地域は、季節風（モンスーン）の影響で夏に多くの雨が降り、気温も高くなるため、米の栽培に極めて適しています。この自然条件が、中国を世界最大の生産国に押し上げる大きな要因となっています。
問3	答え 4 経度の差によって生じる時差を利用し、地球の反対側で業務を分担しているため	アメリカ合衆国とインドは、経度がおよそ180度近く離れています。この大きな時差によって、アメリカの企業が終業する時間にインドの企業が始業するといった体制が組めるようになり、効率的な業務分担が可能になっています。これは「距離の近さ」ではなく、あえて「距離（経度差）があること」を逆手に取ったビジネスモデルです。
問4	答え 1 東南アジア諸国連合（ASEAN）	東南アジア諸国連合（ASEAN）は、インドネシアやタイなどの東南アジア諸国によって結成された組織です。地域内の平和維持だけでなく、経済的な結びつきを強めることで、世界経済における競争力を高める役割を担っています。アジア太平洋経済協力会議（APEC）は日本やアメリカを含むより広い地域の協力枠組み、欧州連合（EU）はヨーロッパの組織です。
問5	答え 2 両国はともにイギリスの旧植民地であった歴史があり、共通して英語を話す人が多いという基盤があるため。	アメリカ合衆国とインドは、歴史的にイギリスの旧植民地であったという共通点を持っています。この背景から、インドでは高度な教育を受けた層を中心に英語を話す人が多い状態にあります。ICT産業においては、プログラミング言語や技術仕様が英語ベースであるため、言語の壁が低いことは大きな利点となります。これに加えて、両国間の時差を利用して24時間体制で開発を進められるといった利便性も、産業連携を後押ししています。
問6	答え 1 国際市場における石油価格の安定と産油国の経済的利益の確保	この組織は、加盟国が協力して原油の生産量や価格を調整することで、国際市場での影響力を維持し、産油国の安定した収入を確保することを目指しています。1973年の第四次中東戦争をきっかけとした原油価格の引き上げは、世界的なインフレーションを引き起こすなど、その目的を背景とした行動が世界経済に劇的な変化をもたらしました。
問7	答え 1 インド	インドは人口が約14億人に達し、1平方キロメートルあたりの人口密度も400人を超える過密な状態にあります。そのため、国民の食料を確保するために国土の多くを開墾する必要があり、農地割合が54.7%と非常に高くなっているのが統計上の大きな特徴です。これに対し、ロシアやブラジルは広大な国土を持ちますが、未開発の森林や冷帯林、熱帯雨林が占める割合が多いため、インドほど農地割合は高くありません。
問8	答え 3 23,180ドル	大韓民国はアジアNIES（新興工業経済地域）の一角として早期に工業化に成功した国です。2012年時点での1人あたりのGNIは約2万3千ドルに達しており、1,500ドル～6,000ドル程度の発展途上国や新興国を大きく上回る経済水準にあります。一方で、4万8千ドルを超えるオーストラリアなどの伝統的な先進国と比較すると、当時の統計ではまだ差がある状態でした。
問9	答え 3 家畜の餌となる資源を求めて、頻繁に場所を移動する必要があるため	遊牧民は家畜の餌となる草や水を求めて年に数回、家族や家畜とともに移動します。そのため、住居には「持ち運びのしやすさ」と「組み立て・解体の容易さ」が求められます。ゲルは工具を使わずに短時間で設営できる合理的な移動式住居となっています。
問10	答え 4 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。	米は小麦など他の穀物と比較して、同じ面積の土地から収穫できる量（土地生産性）が多く、多くの人口を養うことができる農作物です。そのため、古くから人口が密集してきたアジアのモンスーン地域において、主食として広く普及しました。また、生産された国の中で消費される割合が高いことも特徴の一つです。
問11	答え 1 熱帯に位置し、年間を通じて気温が高く降水量が多いため、熱帯雨林が発達しているから。	マレーシアの土地利用の背景には、その気候条件が強く影響しています。赤道直下から北緯数度の熱帯に位置するため、一年中高温で雨が多いため熱帯雨林が豊かに育ち、国土の半分以上を森林が占める結果となっています。人口密度約102人という中程度の規模とともに、この高い森林率は東南アジア諸国の特徴を捉える重要な指標となります。
問12	答え 2 中国の黄河流域で発生した古代文明では、漢字の原型である甲骨文字が使われるなど、独自の文化が周辺地域へ影響を与えながら発展した。	アジア太平洋地域には、中国の黄河・長江流域で興った古代文明のように、甲骨文字の使用など独自の発展を遂げた歴史があります。この地域は、多様な気候帯や地形を含んでおり、それに応じて人々の生活様式も多様です。また、歴史的にはヨーロッパ諸国による植民地支配を受けた地域も多く、先住民の伝統文化と旧宗主国の文化が混じり合っていることも、この地域の多様性を構成する重要な要素となっています。イヌイットは北極圏周辺の先住民であり、地域全体を統一した事実はありません。

アジア州

名前

問1　世界の主要な農作物の生産量を示した統計において、中国の生産量が約2億トンと突出しており、アメリカ合衆国の約838万トンやブラジルの約1,037万トンを大きく上回っている穀物はどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 小麦
2. 米
3. 大豆
4. トウモロコシ

問2　近年のベトナムで見られる、工業化に伴う貿易品目の転換について述べた次の文の空欄（ X ）と（ Y ）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「ベトナムの輸出統計を確認すると、経済成長に合わせて（ X ）が急増している。また、輸出品目は米などの（ Y ）から機械類などの工業製品へと変化したことが読み取れる。」（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. X：国内総生産、Y：重化学製品
2. X：輸入の割合、Y：鉱山資源
3. X：貿易総額、Y：農産物
4. X：貿易総額、Y：衣類・繊維製品

問3　中国は世界の米生産量の約30%を占める世界最大の生産国ですが、2011年の統計では、世界全体の米輸出総量約3761万トンに対し、中国の輸出量は約49万トンにとどまっています。このように、生産量に比べて輸出量が極めて少ない理由として最も適切なものを次から選びなさい。（2018年 静岡県公立入試 類似）

1. 食糧安全保障の観点から、政府が米の輸出を法律で全面的に禁止しているため
2. 膨大な人口を抱えており、生産された米の大部分が国内で消費されるため
3. 米の生産技術が未熟であり、国際市場での競争力が著しく低いため
4. 工業化の影響で農業が衰退しており、米の自給率が極めて低いため

問4　世界の自動車生産の推移に関する記述として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 中国は2000年代後半にアメリカ合衆国の生産台数を追い抜き、その後も2500万台を超える規模まで成長した。
2. 21世紀の自動車生産において、中国がアメリカ合衆国を生産台数で上回った事実はまだない。
3. インドは21世紀に入り急速に成長し、2015年以降は中国の生産台数を上回って世界最大となった。
4. アメリカ合衆国の自動車生産台数は、2000年から現在に至るまで常に世界第1位を維持している。

問5　インドで最も多くの人々に信仰されているヒンドゥー教の文化や社会への影響について、正しい説明を選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 唯一神を信仰し、すべての人間は神の前で平等であると説くことで、地中海沿岸から世界中に広まった。
2. 豚肉を食べることを禁忌とし、一日に数回の礼拝を行うほか、ラマダンと呼ばれる断食の期間を設けている。
3. 特定の神を崇拝せず、厳しい修行を通じて悟りを開くことを重視し、中国や日本へと伝播した。
4. 牛を神聖な動物として大切にする習慣があり、歴史的にカースト制度と呼ばれる身分階層が社会に強い影響を与えてきた。

問6　タイ、中国、インドの米の生産量と輸出量を比較した統計において、中国やインドは生産量が極めて多いものの、生産量に対する輸出量の割合は低くなっています。一方で、タイは生産量に占める輸出量の割合が高いことが特徴です。このようにタイが多くの米を輸出できる理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 中国やインドに比べて人口が少なく、国内での消費に回される割合が低いため、余剰分を積極的に輸出に回せるから。
2. タイ政府が国民の消費を厳しく制限し、強制的に輸出量を増やしているから。
3. タイでは国内で米を食べる習慣がなく、生産されたすべての米を輸出用として栽培しているから。
4. 中国やインドの米は品質が悪く輸出に適さないため、タイが国際市場を独占しているから。

問7　東南アジア諸国連合（ASEAN）が、域内の関税を撤廃する「ASEAN自由貿易圏（AFTA）」の構築や「ASEAN経済共同体（AEC）」の発足など、経済的な統合を強めている背景にある目的として、最も適切なものはどれか。（2016年 岡山県公立入試 類似）

1. 加盟国すべての通貨を統一し、アメリカドルやユーロに対抗できる世界共通の単一通貨を導入することで、金融市場を支配するため。
2. 域内での輸出入を東南アジア産の農産物のみに限定することで、食料自給率を100%に高め、他地域との貿易を完全に停止するため。
3. 工業化が進んでいない農業国を組織から除名し、シンガポールのような工業・金融先進国だけで構成される排他的な経済圏を作るため。
4. 域内の市場を統合して経済規模を拡大することで、中国やインドといった巨大市場を持つ国々に対抗し、外国からの投資を呼び込むため。

問8　アジア各地域の産業の特色をまとめた記述のうち、地域名と産業の実態が正しく組み合わされているものを選んでください。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 東アジア（中国東部など）：石油の輸出収益を背景に、大規模な海水淡水化プロジェクトを主導している
2. 北アジア（ロシア付近）：天然ゴムや木材の生産から、電気機械の生産拠点への転換が最も早く進んだ
3. 西アジア：英語を話せる豊富な人材を背景に、IT産業やコールセンターが増加している
4. 東南アジア：工業団地への外国企業の進出が進み、電気機械などの生産が盛んになっている

問9　ブルネイの経済を分析する際、国際的な原油価格の変動がその国の輸出総額にどのような影響を与えているかを調査することになりました。資料として「原油価格の推移」および「輸出総額の推移」の2つを用意しましたが、その因果関係を裏付けるための3つ目の指標として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2016年 岡山県公立入試 類似）

1. 原油の輸出先となっている国々の数
2. 国内における総人口の推移
3. 輸出総額に占める原油の割合
4. 輸入総額に占める自動車の割合

問10　大韓民国の南端に位置する釜山港は、2018年のコンテナ取扱量が世界第6位に達するなど、東アジアを代表する港湾です。この港が、経済大国を最短距離で結ぶ航路上の利点を生かし、周辺地域から集まる貨物を大型船に積み替えて世界各地へ送り出す「中継拠点」としての役割を果たしていることを指す用語として、最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）

1. 自由貿易港
2. 掘り込み港
3. ハブ港
4. フェリーターミナル

問11　インドを中心に約12億人の信者を持ち、世界全体の宗教別人口割合においてキリスト教、イスラム教に次いで3番目に多い約15.2パーセントを占める宗教について、その特徴として正しい説明を選んでください。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. 唯一神アッラーを信仰し、ラマダーンと呼ばれる断食の期間や、聖地メッカへの礼拝を重視する。
2. 牛を神の使いとして大切にするため牛肉を食べない習慣があり、ガンジス川での沐浴を重視する。
3. 特定の神を持たず、厳しい修行を通じて悟りを開くことを目指し、東南アジアや東アジアに広がった。
4. イエスを救い主として信じ、世界で最も多い約31.1パーセントの人口割合を占めている。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 米	アジア諸国は世界の米生産の大部分を占めており、特に中国は世界最大の生産国です。アメリカ合衆国やブラジルといった南北アメリカ大陸の国々でも生産は行われていますが、主食として大規模に栽培され、人口を支えているアジア諸国と比較すると、その生産量は限定的なものとなります。
問2	答え 3 X：貿易総額、Y：農産物	開発途上国が経済発展を遂げる過程では、一般的に貿易の規模が拡大し、輸出内容が変化します。ベトナムの場合、1980年代と比較して貿易総額が著しく増加しており、その内容は付加価値の低い農産物から、付加価値の高い機械類などの工業製品へと転換しました。これにより、ベトナムは「世界の工場」の一部として国際的な分業体制に組み込まれるようになりました。
問3	答え 2 膨大な人口を抱えており、生産された米の大部分が国内で消費されるため	中国は広大な耕土と豊富な労働力を背景に、年間約2億トンという世界最大の米生産量を誇ります。しかし、14億人を超える膨大な人口を抱えているため、国内での消費量が非常に多くなります。その結果、生産量のほとんどが国内で消費され、国際市場に回る輸出量は生産規模に比べて極めてわずかな割合になるという特徴があります。
問4	答え 1 中国は2000年代後半にアメリカ合衆国の生産台数を追い抜き、その後も2500万台を超える規模まで成長した。	21世紀の中国は「世界の工場」として急速な経済成長を遂げ、自動車産業においても大きな飛躍を見せました。2008年以降の統計においてアメリカ合衆国を追い抜いたことが示されており、2015年以降は他の国を大きく引き離す圧倒的な生産台数を記録しています。
問5	答え 4 牛を神聖な動物として大切にする習慣があり、歴史的にカースト制度と呼ばれる身分階層が社会に強い影響を与えてきた。	ヒンドゥー教は多神教であり、牛を聖なる動物として崇めるため牛肉を食べない習慣があります。また、社会制度としての「カースト制度（身分制度）」が長く維持されてきました。現在のインド憲法ではカーストによる差別は禁止されていますが、日常生活や結婚、職業選択などの場面では依然として社会的な影響が残っています。
問6	答え 1 中国やインドに比べて人口が少なく、国内での消費に回される割合が低いため、余剰分を積極的に輸出に回せるから。	タイは世界有数の米輸出国ですが、総生産量では人口の多い中国やインドに及びません。しかし、中国やインドは巨大な人口を抱えているため、生産された米のほとんどが自国内で消費されてしまいます。これに対し、タイは国内人口が相対的に少なく、自国で消費する分を除いても多くの余剰が生じるため、生産量に対する輸出の割合が高くなるという構造を持っています。
問7	答え 4 域内の市場を統合して経済規模を拡大することで、中国やインドといった巨大市場を持つ国々に対抗し、外国からの投資を呼び込むため。	ASEANは、個々の国の市場規模が比較的小さいため、域内の関税をなくして一つの大きな市場（共同体）を作ることで、国際的な競争力を高めようとしています。これにより、中国やインドなどの大国に対抗し、多国籍企業の工場や投資を域内に誘致して、さらなる経済発展を目指す狙いがあります。
問8	答え 4 東南アジア：工業団地への外国企業の進出が進み、電気機械などの生産が盛んになっている	東南アジアは、外国企業の誘致による工業化が顕著な地域です。西アジアの特色は石油収益による都市開発であり、IT産業やコールセンターの増加は南アジア（インド）の特徴です。北アジアは主にエネルギー資源や森林資源の供給源としての側面が強く、工業製品の生産拠点への転換は東南アジアの説明として適切です。
問9	答え 3 輸出総額に占める原油の割合	特定の産品の価格変動が国全体の輸出額に与える影響を知るためには、その産品への経済依存度を把握する必要があります。「輸出総額に占める原油の割合」が高いほど、国際的な原油価格の変動が直接的に輸出額の増減に結びつくため、統計を比較する際の重要な根拠となります。自動車の輸入割合や人口推移は、輸出額の変動理由を説明する直接的な指標にはなりません。
問10	答え 3 ハブ港	釜山港は、日本、中国、北米などを結ぶ最短航路である「大圏航路」上に位置しています。この地理的優位性を背景に、韓国政府は国家事業として大規模なコンテナターミナルの整備を進めました。各地からの貨物を集約し、大型船へと効率的に積み替える物流の結節点としての機能を果たすため、ハブ港と呼ばれています。
問11	答え 2 牛を神の使いとして大切にするため牛肉を食べない習慣があり、ガンジス川での沐浴を重視する。	ヒンドゥー教はインドの人口の多くを占める宗教であり、牛を聖なるものとして崇めるため牛肉を食べないという強い食のタブーがあります。また、ガンジス川は聖なる川とされており、そこで身を清める「沐浴（もくよく）」が日常的に行われています。世界全体の統計では、キリスト教（約31.1%）、イスラム教（約24.9%）に次ぐ規模となっています。

アジア州

名前

問1　ベトナムに進出する日本企業の数は、2010年の約500社から2020年には約2100社へと10年間で4倍以上に急増しています。日本企業が生産拠点としてベトナムを選ぶ主な理由について、現地の社会経済状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 15歳未満の年少人口の割合が周辺国の中で最も低く、将来的な労働力不足を見越して自動化を推進する企業が集まっているという点
2. 近隣諸国に比べて月額賃金が非常に高く設定されており、現地の人々の購買力が向上して製品の販売市場として魅力があるという点。
3. 急速な少子高齢化の影響で若者の労働力は不足しているが、代わりにAIやロボット技術を活用した高度な工場進出が進んでいるという点。
4. 韓国などの近隣諸国に比べて月額賃金が安く、かつ15歳から49歳の人口割合が高いため、豊富な労働力を確保しやすいという点。

問2　フィリピンの貿易における国際的なつながりの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 北米自由貿易協定の影響を強く受け、アメリカやメキシコとの貿易が全体の8割を超えている
2. かつての宗主国であるスペインが、現在も輸出・輸入ともに最大の貿易相手国となっている
3. 日本、アメリカ、中国、シンガポールなど、近隣のアジア圏や太平洋周辺諸国との結びつきが強い
4. ASEAN諸国との結びつきは弱く、貿易相手国のほとんどがヨーロッパの国々で占められている

問3　アラブ首長国連邦から日本への輸出額の内訳において、原油や液化天然ガスなどの資源が約9割を占めている現状から推察される、日本のエネルギー事情に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 日本は発電や輸送に欠かせない化石燃料の多くを、特定の地域や国に依存している。
2. 日本はこの国との貿易において、工業製品の輸出額よりも資源の輸入額の方が極めて少ない「貿易黒字」の状態にある。
3. 日本は国内で消費する原油の大部分を自給できており、この国からの輸入は補完的なものである。
4. 日本はこの国から、鉄鋼の原料となる鉄鉱石や石炭を、原油以上に大量に輸入している。

問4　ある東南アジアの国と日本との貿易統計において、日本に対する貿易収支は約1兆200億円の黒字となっています。この国の日本への輸出品目の内訳を見ると、電気機器が19.7%、機械類が14.9%と工業製品が上位を占める一方で、肉類が5.7%、魚介類が4.9%と食料品の割合も高くなっています。この国はどこですか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. インドネシア
2. サウジアラビア
3. ベトナム
4. タイ

問5　タイ王国の産業と人口密度の関係について述べた文として、背景や理由を含めて正しく説明しているものはどれか。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 豊富な水資源を利用した稲作や、日系企業の進出による自動車産業の発達が、チャオプラヤ川流域などの平野部における高い人口密度を支えている。
2. 社会主義体制のもとで計画的な農村開発が行われたため、都市部よりも山岳地帯や国境付近の人口密度が意図的に高く設定されている。
3. 国土の大部分が乾燥した高原地帯であるため、灌漑施設が整ったマレー半島沿岸部のみに限定して人口密度が高くなっている。
4. 中継貿易の拠点として発展した歴史から、国境付近の港湾都市にのみ労働力が集中し、内陸部の人口密度は極めて低く保たれている。

問6　インドとその周辺の年間降水量を示した統計において、ガンジス川の下流域などは年間降水量が1000mmを超える非常に多い地域として示されています。このように、インドの一部で特定の時期に降水量が急増する理由として正しいものを選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 冬に冷たく湿った空気を運ぶ偏西風が、インド洋から吹き込むため。
2. 夏に湿った空気を蓄えた季節風が、海から陸に向かって吹くため。
3. 夏に大陸の乾燥した空気を運ぶ季節風が、陸から海に向かって吹くため。
4. 赤道付近で発生した上昇気流により、一年中季節を問わずスコールが降るため。

問7　2015年の統計によると、労働者の月額平均賃金は韓国で1,895ドル、中国で578ドルであるのに対し、ベトナムでは181ドルとなっています。このような労働賃金の格差を背景に、多くの企業が製造拠点をベトナムなどの新興国へ移転させる主な理由として最も適切なものを選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 現地の豊富な天然資源を直接利用することで、原材料の輸送費用を削減するため
2. 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため
3. 現地での製品販売を目的として、人口増加に伴う巨大な消費市場を確保するため
4. 高度な技術力を持つ労働者が多いため、精密機器の付加価値を高めるため

問8　中国の人口ピラミッドの変化を分析した次の説明のうち、正しいものはどれですか。なお、1970年の統計では若年層の割合が非常に高い「富士山型」の形をしていましたが、2020年の統計では0歳から14歳の割合が大幅に縮小し、65歳以上の割合が厚くなっています。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 人口抑制政策の影響などにより、少子高齢化が急速に進展している。
2. 乳幼児の死亡率が高まったため、ピラミッドの裾野が狭まっている。
3. 出生率が極めて高いため、将来的に労働力人口が過剰になることが予想される。
4. 経済成長に伴う労働力不足を補うため、若年層の移民が急増している。

問9　アジア州とヨーロッパ州で世界全体の生産量の約8割を占めており、パンや麺類の材料として世界各地で主食の原料となっている農作物はどれか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. サトウキビ
2. トウモロコシ
3. 米
4. 小麦

問10　アジアの主要な国々である中国、ベトナム、インドネシア、日本の4か国の統計的な特徴を比較したとき、ベトナムの説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 4か国の中で面積が最も小さく、日本への輸出品目では衣服類が上位に位置している。
2. 4か国の中で面積が最も大きく、日本にとって最大の貿易相手国である。
3. 赤道付近に位置する多くの島々からなる国で、石炭や天然ガスなどの資源輸出が盛んである。
4. 東アジアに位置する島国で、自動車などの機械類の輸出総額が非常に大きい。

問11　インド東部のガンジス川下流域などの熱帯地域では、年平均気温が約27度と高く、特に6月から9月にかけての時期に月間降水量が400mmを超える顕著な雨季が見られます。このような気候環境を活かして栽培され、繊維が穀物を入れる袋などに加工される農作物を次から選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. コーヒー
2. ジュート（黄麻）
3. 茶
4. 綿花

問12　中国における農業の特色について、北東部から中東部にかけての比較的降水量の少ない地域で、主食の原料として盛んに生産されている農作物を答えなさい。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 小麦
2. 天然ゴム
3. 米
4. 茶

答え合わせ・解説

問1	答え 4 韓国などの近隣諸国に比べて月額賃金が安く、かつ15歳から49歳の人口割合が高いため、豊富な労働力を確保しやすいという点。	ベトナムは近隣の韓国などと比較して、労働者の月額賃金が低く抑えられているというコスト面での優位性があります。さらに、人口構成において生産年齢の中核を担う15歳から49歳の人口割合が高い、いわゆる「人口ボーナス」の恩恵を受けている時期にあたります。このように、安価で豊富な労働力を安定して活用できることが、日本企業の進出が急増した背景にあります。
問2	答え 3 日本、アメリカ、中国、シンガポールなど、近隣のアジア圏や太平洋周辺諸国との結びつきが強い	フィリピンの貿易構造は、日本やシンガポール、中国、韓国といった近隣のアジア諸国と、主要な同盟国であるアメリカとの強いネットワークによって特徴づけられます。統計データにおいて、これらの国々が輸出入の相手国上位を独占している事実は、アジア太平洋地域における経済的な相互依存の強さを物語っています。歴史的な関係があるスペインや、地理的に離れたメキシコが中心となっているわけではありません。
問3	答え 1 日本は発電や輸送に欠かせない化石燃料の多くを、特定の地域や国に依存している。	日本のエネルギー自給率は低く、特に原油についてはその約9割をアラブ首長国連邦を含む西アジア（中東）地域からの輸入に頼っています。貿易統計において原油や液化天然ガスの割合が極めて高いことは、日本のエネルギー安全保障が特定の資源国との安定した関係に支えられていることを示しています。鉄鉱石や石炭は主にオーストラリアなどから輸入されており、産油国であるアラブ首長国連邦の主な輸出項目ではありません。
問4	答え 4 タイ	タイはASEAN（東南アジア諸国連合）の中でも特に工業化が進んでいる国の一つです。1980年代後半から日本の自動車や電気機器メーカーが数多く進出したことで、機械類や電気機器が主要な輸出品目となりました。また、冷凍の鶏肉（肉類）やエビ（魚介類）などの加工食品の輸出も盛んであり、日本にとって重要な輸入相手国となっています。原油輸出が中心のサウジアラビアや、衣類輸出の割合が非常に高い他の東南アジア諸国とは異なる貿易構造を持っています。
問5	答え 1 豊富な水資源を利用した稲作や、日系企業の進出による自動車産業の発達が、チャオプラヤ川流域などの平野部における高い人口密度を支えている。	タイの人口分布は、自然環境と産業発展に強く結びついています。古くからの米の輸出に加え、近年では「アジアのデトロイト」と呼ばれるほど自動車産業などの工業化が進みました。こうした産業の基盤となるインフラが、水利の良い平野部や港に近い首都圏に集中していることが、当該地域の人口密度を押し上げる要因となっています。
問6	答え 2 夏に湿った空気を蓄えた季節風が、海から陸に向かって吹くため。	ガンジス川下流域などで降水量が多くなるのは、夏にインド洋などの海側から水分を多く含んだ季節風（モンスーン）が吹き込むことが原因です。この風が陸地で雨を降らせるため、この時期に降水が集中し、年間降水量も多くなります。反対に、冬の季節風は大陸から海へと吹く乾燥した風であるため、雨をもたらすことはほとんどありません。
問7	答え 2 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため	企業が海外に進出する大きな要因の一つに、人件費の削減があります。中国や韓国と比較して、ベトナムなどの新興国では労働者に支払う月額平均賃金が低く抑えられています。このような賃金の格差を利用することで、企業は製品を製造する際にかかる費用である生産コストを安く抑え、国際的な価格競争力を高めることができます。
問8	答え 1 人口抑制政策の影響などにより、少子高齢化が急速に進展している。	長年にわたる人口抑制政策によって出生率が低下した一方で、医療の進歩や生活水準の向上により平均寿命が延びたため、中国は世界でも類を見ない速さで高齢化社会へと突入しました。かつての若年層が多い人口構成から、現在は支える側が減り支えられる側が増える構造へと変化しています。
問9	答え 4 小麦	世界の主要な穀物の中でも、アジア州とヨーロッパ州を合わせると全生産量の約80%に達するのが特徴です。乾燥した気候にも比較的強いため、世界各地で栽培されており、人々の主食を支える重要な農作物となっています。
問10	答え 1 4か国の中で面積が最も小さく、日本への輸出品目では衣服類が上位に位置している。	ベトナム（約33万km2）は、中国（約960万km2）、インドネシア（約191万km2）、日本（約38万km2）と比較すると、この4か国の中では最も面積が小さい国となります。経済面では、日本の企業が生産拠点を中国から他の国へ分散させる「チャイナ・プラス・ワン」の動きもあり、ベトナムからの衣服などの輸入が増加しています。石炭などの資源輸出が特徴的なのはインドネシア、機械類の輸出が非常に多いのは日本です。
問11	答え 2 ジュート（黄麻）	インドのガンジス川デルタ周辺は、高温多湿な気候であり、特に夏季の降水量が非常に多いのが特徴です。この環境はジュート（黄麻）の栽培に非常に適しており、バングラデシュからインド東部にかけての世界的な生産地となっています。採取された繊維は、丈夫な性質を活かして穀物や砂糖を運ぶための袋（ヘッシャン袋）などに利用されます。
問12	答え 1 小麦	中国では「南稲北麦」という言葉があるように、降水量の多い南部では米（稲作）が、降水量の少ない北部や中東部では小麦（畑作）の栽培が盛んです。自然環境の条件に合わせて、アジア州の主要な生産地としての役割を果たしています。

アジア州

名前

問1　インドにおいてIT産業が急速に発展した背景には、教育制度が大きく関わっています。その教育の特徴と産業への影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

1. 伝統的な工芸技術を継承するため、徒弟制度による手工業教育を重視した。
2. 安価で単純な労働力を提供するため、初等教育のみに注力した。
3. 高度な理数教育が行われており、数多くの優秀な技術者が育成された。
4. 農村部における農業技術の向上を目指し、一次産業の教育に特化した。

問2　アジア大陸の南部に位置し、インド洋に向かって大きく突き出した半島状の地形を持つ国では、近年ある特定の産業が急速に発展しています。高度な数学教育や、公用語の一つとして英語が広く普及している背景を活かして成長している、情報通信技術を用いた産業の名称として適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 重化学工業
2. バイオテクノロジー産業
3. ICT産業
4. 先端技術産業

問3　中国において1979年から実施された、一組の夫婦に子供を一人に制限することで急激な人口増加を抑えようとした政策の名称として、正しいものを選択してください。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 多子高齢化対策
2. 産児制限令
3. 人口爆発防止法
4. 一人っ子政策

問4　インドの人口統計において、15歳未満の若年層の割合が非常に高く、年齢が上がるにつれて男女ともに割合が減少していくことで、グラフにした際に裾野の広い三角形の形になるものを何と呼びますか。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 人口ピラミッド
2. 人口密度図
3. 等値線図
4. 階級区分図

問5　南アジアのインドの東側に位置するバングラデシュの、気候的特徴と自然環境について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 高緯度に位置するため、夏が短く白夜が見られ、地表には凍土が広がっている。
2. 内陸部の乾燥した草原地帯に位置し、一年を通じて降水量が極めて少ない。
3. 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。
4. 赤道直下の高山地帯に位置するため、一年を通じて気温が一定で春のような気候が続く。

問6　世界のアルミニウム産業に関する次の説明のうち、原料の産出と製品の生産動向について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2016年 茨城県公立入試 類似）

1. アルミニウムの原料は希少なため、2000年から2010年にかけて世界全体の生産量は減少しており、現在はリサイクルによる生産が主流となっている。
2. オーストラリアはボーキサイトの主要な産出国であるが、2000年代以降は中国での生産が減少したため、代わってアルミニウム精錬の全工程を自国内で行うようになった。
3. 原料であるボーキサイトの産出はオーストラリアやブラジルなどで盛んだが、製品の精錬においては、2000年代に中国が急速に生産量を伸ばし世界シェアの約4割を占めるに至った。
4. ボーキサイトは主に北米やヨーロッパで産出されており、それを安価な労働力が豊富な中国へ輸送してアルミニウムへと加工する国際分業が確立されている。

問7　東南アジアに位置するベトナムにおいて、世界的な生産シェアが高く、同国の経済を支える重要な輸出産品となっている農産物の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）

1. 米と天然ゴム
2. 米とコーヒー豆
3. 小麦とコーヒー豆
4. 小麦と茶

問8　1980年代から輸出額が急増し、その内訳のほとんどが工業製品で占められるようになったシンガポールにおいて、短期間で急速な経済成長と工業化を実現するためにとられた国家戦略として最も適切なものはどれですか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）

1. 伝統的な農産物の生産を大規模化し、一次産品の輸出を国家経済の柱とする政策
2. 高い関税をかけて外国製品の流入を制限し、国内企業の保護と育成を最優先する政策
3. 国内の重要企業をすべて国営化し、政府の管理下で重化学工業を発展させる政策
4. 海外の企業を積極的に誘致し、工業製品の製造と輸出を拡大させる政策

問9　世界の米の流通に関する記述として、タイの輸出構造の特徴をふまえた正しい説明を選びなさい。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 生産量そのものが世界第1位であるため、国内消費量が多くても輸出量が世界最多となっている。
2. 経済発展に伴い食生活が変化し、国内での米の消費量がゼロになったため、全量を輸出している。
3. 二毛作や二期作が不可能な地域であるため、輸出用と国内消費用の品種を厳格に分けて生産している。
4. 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。

問10　西アジアに位置するサウジアラビアの地理的・経済的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 長野県公立入試 類似）

1. 南アジアのインド亜大陸に位置し、ヒマラヤ山脈からの豊かな水資源を利用した稲作が盛んである。
2. 広大な砂漠が広がるアラビア半島に位置し、豊富な石油資源を背景に世界有数の産油国となっている。
3. アフリカ大陸の北部に位置し、ナイル川流域を中心に古代文明が栄えた歴史を持つ。
4. 東南アジアの島国であり、熱帯雨林の気候を活かした天然ゴムの生産が世界一である。

問11　タイやパキスタンなどのアジア諸国で主食作物である米の生産が盛んに行われている理由として、自然環境の面から正しく説明しているものはどれですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 年間を通して降水量が少なく、乾燥した気候であるため。
2. 年間を通して冷涼で、寒冷地での栽培に適しているため。
3. 昼夜の寒暖差が極めて大きく、水が乏しい土地であるため。
4. 降水量が多く、温暖な気候環境に恵まれているため。

問12　1967年に結成され、東南アジアの国々が経済の発展や地域の平和と安全を目的として協力し合っている地域協力組織の名称として、適切なものはどれか。（2021年 岐阜県公立入試 類似）

1. ASEAN（東南アジア諸国連合）
2. NAFTA（北米自由貿易協定）
3. EU（欧州連合）
4. APEC（アジア太平洋経済協力会議）

問13　東南アジアのカンボジアに位置するトンレサップ湖では、乾期の終わりにあたる4月末には湖の面積が約3,000平方km、水深が1m未満となりますが、10月初旬には面積が約18,000平方km、水深が8m以上にまで劇的に拡大します。このような湖の規模の変化をもたらす気象的要因と河川の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 冬に大陸から吹き込む乾燥した季節風の影響で、周辺の山岳地帯から大量の融雪水が流れ込むため。
2. 赤道付近で一年中一定の方向に吹く貿易風の影響で、年間を通じて安定した降水量が確保されるため。
3. 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。
4. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹く偏西風の影響で、熱帯低気圧が連続して発生し雨をもたらすため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 高度な理数教育が行われており、数多くの優秀な技術者が育成された。	インドでは国を挙げて理数教育に力を入れており、世界的に通用する高い能力を持ったエンジニアを多く輩出しています。この教育水準の高さが、ソフトウェア開発などの高度な知識を必要とするIT産業の発展を支える土台となりました。これに加えて、英語が公用語の一つであることや、アメリカとの時差が業務の効率化に有利であったことも発展の要因です。
問2	答え 3 ICT産業	アジア大陸の南部に位置するインドでは、歴史的背景から英語が共通語として使われており、さらに質の高い数学教育が行われています。これらの強みを活かして、ソフトウェア開発やコールセンターなどの情報通信技術（ICT）に関連する産業が世界的に重要な地位を占めるようになりました。
問3	答え 4 一人っ子政策	中国では1970年代後半、爆発的な人口増加が食糧不足や経済発展の妨げになることが懸念されました。これを受け、1979年から「一人っ子政策」を導入し、法的な制限や罰則を伴う人口抑制が行われました。しかし、この政策は後の深刻な少子高齢化を招く原因となり、2016年に完全に廃止されました。
問4	答え 1 人口ピラミッド	男女別・年齢別の人口構成をグラフ化したものを人口ピラミッドと呼びます。インドのような発展途上国では、出生率が高いために若年層の割合が大きくなり、グラフの形が底辺の長い三角形（富士山型）になるのが特徴です。これに対し、先進国では少子高齢化の影響で、中央部が膨らんだ釣鐘型や、若年層が極端に少ないつぼ型へと変化する傾向があります。
問5	答え 3 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。	バングラデシュは低緯度の熱帯地域に位置しており、年間を通して高い気温が保たれます。また、インド洋から吹き込む湿った季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、世界でも有数の降水量を記録する地域として知られています。この気候条件は、同地の農業や豊かな森林資源の形成に大きく寄与しています。
問6	答え 3 原料であるボーキサイトの産出はオーストラリアやブラジルなどで盛んだが、製品の精錬においては、2000年代に中国が急速に生産量を伸ばし世界シェアの約4割を占めるに至った。	アルミニウムの原料であるボーキサイトは、オーストラリアやブラジルといった国々が主要な産出国です。一方で、その精錬（アルミニウムの製造）については、21世紀に入ってから中国の生産規模が劇的に拡大しました。2010年時点の統計では、中国が世界のアルミニウム生産の39.3%を占めるなど、世界の産業構造に大きな変化が見られます。
問7	答え 2 米とコーヒー豆	ベトナムは熱帯・亜熱帯の気候や大規模な河川によるデルタ地帯を活かした農業が盛んです。米の生産量は2022年時点で世界第5位、コーヒー豆の生産量はブラジルに次ぐ世界第2位を誇っており、これらはベトナムを代表する輸出品目となっています。選択肢にある小麦は、ベトナムよりも乾燥した地域や冷涼な地域で主に栽培される作物です。
問8	答え 4 海外の企業を積極的に誘致し、工業製品の製造と輸出を拡大させる政策	シンガポールは国土が狭く資源も限られているため、外国の資本や技術を積極的に取り入れる「外資導入」を軸とした経済政策を推進しました。外資系企業の工場を誘致し、輸出向けの工業製品を生産させることで、1980年代から爆発的な輸出額の増加を記録しました。これは「NIEs（新興工業経済地域）」の一角として、他国よりも圧倒的に速いスピードで工業化を成し遂げた要因となっています。
問9	答え 4 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。	タイの米輸出の最大の特徴は、生産量に対する「輸出比率」の高さにあります。国内の人口規模に応じた消費量を上回る生産を行い、その余剰分を外貨獲得のために戦略的に輸出へ回しています。これは、生産量自体は非常に多いものの、国内消費割合も非常に高い中国などの大国とは対照的な構造です。
問10	答え 2 広大な砂漠が広がるアラビア半島に位置し、豊富な石油資源を背景に世界有数の産油国となっている。	サウジアラビアは国土の大部分が砂漠ですが、ペルシャ湾沿岸を中心に世界最大級の石油埋蔵量を誇ります。この石油資源を活かして、石油輸出国機構（OPEC）などでも中心的な役割を果たしています。他の選択肢は、それぞれエジプト、インド、東南アジア諸国の特徴です。
問11	答え 4 降水量が多く、温暖な気候環境に恵まれているため。	米の栽培には豊富な水と高音が不可欠です。タイやパキスタンのように降水量が多く温暖な地域は、米の生育にとって最適な環境となっています。
問12	答え 1 ASEAN（東南アジア諸国連合）	タイのバンコクで結成されたこの組織は、東南アジア諸国の経済成長、社会的進歩、文化の発展を加速させること、および地域の平和と安定を促進することを目的としています。現在は10か国が加盟しており、経済共同体（AEC）の創設など、域内の経済的な結びつきをさらに深めています。
問13	答え 3 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。	東南アジアでは、夏に海側から湿った空気を運ぶ季節風（モンスーン）が吹き込み、雨期となります。この影響で地域全体の降水量が増加し、大河であるメコン川の流量は5月ごろから急増して8月から10月にピークを迎えます。増水したメコン川の水が支流を通じてトンレサップ湖へと流れ込むことで、湖の面積や水深が数倍から十数倍へと拡大します。

アジア州

名前

問1　インドやブラジルなどの新興国において、日本やドイツなどの外国企業が現地で直接、乗用車の生産を行う主な理由として適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 新興国では労働賃金が日本などの先進国よりも極めて高いため、より高価な製品を製造・販売できるから。
2. 先進国では自動車の需要が完全になくなったため、すべての生産拠点を新興国に移転する必要があるため。
3. 国際連合の環境協定により、先進国国内での自動車生産台数が一律で厳しく制限されているため。
4. 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。

問2　中国における農業の特色について、北東部から中東部にかけての比較的降水量の少ない地域で、主食の原料として盛んに生産されている農作物を答えなさい。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 米
2. 小麦
3. 茶
4. 天然ゴム

問3　東南アジア諸国のうち、インドネシアなどの資源産出国の輸出構造について、1980年と2015年の統計情報を比較した記述として正しいものはどれですか。（2023年 佐賀県公立入試 類似）

1. 輸出総額に占める工業製品の割合が低下し、代わりに小麦や大豆などの農産物が輸出の大部分を占めるようになった。
2. 自動車の生産と輸出が急増した結果、農産物や鉱産資源の輸出割合がほぼゼロになり、完全な工業化を達成した。
3. 天然ガスの輸出割合が約半分を占めるなど資源輸出の重要性は残るが、機械類などの工業製品の割合も着実に高まっている。
4. 石油の輸出割合が輸出総額の半分以上を占めるようになり、資源エネルギーへの依存度が1980年当時よりも極めて高くなった。

問4　マレーシアでは近年、輸出総額に占める工業製品の割合が急激に高まっています。1980年代には原油や天然ゴムの輸出が経済を支えていましたが、現在では機械類が最大の輸出品目となっています。このような変化が起こった背景や特徴についての説明として、正しいものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 国内の鉱産資源がすべて枯渇したため、工業製品以外に輸出できる品目がなくなった。
2. 外国企業の工場を誘致するなどして、付加価値の高い製品を輸出できるようになった。
3. 天然ゴムの国際価格が暴落したため、国全体で工業製品の輸出総額を10倍に増やす法律を制定した。
4. 農業に従事する人々が全くいなくなったため、伝統的な原材料輸出が完全に途絶えた。

問5　アラブ首長国連邦（UAE）など、世界一高いビルであるブルジュ・ハリファが位置する西アジアの国々において、歴史的に人々の文化や生活様式の基盤となっており、最も多くの人々に信仰されている宗教はどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）

1. 仏教
2. キリスト教
3. ヒンドゥー教
4. イスラム教

問6　中国では1950年代以降、人口が急激に増加し、食料供給や生活水準の向上を妨げる要因となりました。この人口爆発を抑制するため、1979年頃から一組の夫婦に子どもを一人に限ることを基本として導入された政策は何ですか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 多子化奨励政策
2. 一人っ子政策
3. 家族計画法
4. 人口分散政策

問7　アジアの国々の中でも、1985年時点では181社であった日本企業の進出数が、2013年には1,127社へと急増している国があります。この国における平均賃金が、日本やアメリカ、オーストラリアなどの先進国と比較して極めて低水準であるという経済的背景をふまえ、該当する国名を答えなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. インド
2. シンガポール
3. サウジアラビア
4. 大韓民国

問8　1980年の韓国の総輸出額は約181億ドルでしたが、2018年には6000億ドルを超え、30倍以上に拡大しています。このような経済発展の背景と特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

1. 広大な国土で生産される小麦や大豆などの穀物輸出が、総輸出額の飛躍的な増加に最も大きく寄与した。
2. 1980年代から一貫して輸出額が減少し続けていたため、2010年代に入り急激な円安誘導を行って輸出を回復させた。
3. 国内市場の規模に限界があったため、海外市場をターゲットとした輸出主導型の経済成長戦略をとった。
4. 1980年時点で既に輸出品の半数以上が機械類であったため、その高い技術力を維持することで輸出額を維持した。

問9　アジアで見られる季節風（モンスーン）の仕組みや影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 大西洋から一年中一定の方向に吹き続けるため、季節による降水量の変化が少ない
2. 太平洋の寒流の影響を強く受けた風が、アジア全域を一年中乾燥させる
3. チベット高原から吹き下ろす乾燥した風が、東南アジアに夏の大雨を降らせる
4. 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する

問10　日本やドイツの統計において、二〇一〇年から二〇二三年にかけて、国内総生産（GDP）が一定の水準を維持または向上しているにもかかわらず、エネルギー国内供給量が減少傾向にある理由として、最も適切なものはどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）

1. 国内総生産（GDP）の数値が経済の衰退を示しており、国内の工場がすべて海外へ移転してしまったことでエネルギーが不要になったため。
2. 人口が急激に増加したことで、食料生産に予算を集中させる必要が生じ、エネルギーの供給に回す資金が不足しているため。
3. 出生率の上昇にともなって若年層の人口が増加し、将来の資源不足を懸念して国全体でエネルギーの使用を厳しく制限しているため。
4. 省エネルギー技術の開発・導入が進んだほか、産業構造がエネルギーを大量に消費する重化学工業からサービス業などへ移行したため。

問11　インドのガンジス川流域における農業について、年間の降水量が豊富で水が得やすい下流域において、人々の主食として盛んに栽培されている作物を次の中から選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 稲（米）
2. 綿花
3. 茶
4. 小麦

問12　1970年代から急速な工業化を遂げ、高い経済成長を実現した国や地域は、新興工業経済地域（NIES）と呼ばれます。アジアNIESに含まれる国や地域の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 韓国、台湾、香港、シンガポール
2. タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム
3. 日本、韓国、中国、インド
4. オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダ

問13　インドネシア、タイ、ベトナムなどの国々が位置する地域において、加盟国間の経済成長や地域の安定を目的として結成された「地域協力」の組織を何と呼びますか。正しい名称を選択してください。（2022年 島根県公立入試 類似）

1. 主要20か国・地域会議
2. アジア太平洋経済協力会議
3. 東南アジア諸国連合
4. 国際連合教育科学文化機関

答え合わせ・解説

問1	答え 4 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。	多国籍企業が新興国に進出する背景には、人口増加や経済発展によって将来的に大きな消費が見込める「市場」としての魅力があります。現地で生産を行うことで、完成品を輸出する際にかかる輸送費や関税を抑えることができ、現地の消費者のニーズに合わせた製品を素早く供給することが可能になります。また、先進国に比べて安価な労働力を活用し、生産コストを抑える狙いもあります。
問2	答え 2 小麦	中国では「南稲北麦」という言葉があるように、降水量の多い南部では米（稲作）が、降水量の少ない北部や中東部では小麦（畑作）の栽培が盛んです。自然環境の条件に合わせて、アジア州の主要な生産地としての役割を果たしています。
問3	答え 3 天然ガスの輸出割合が約半分を占めるなど資源輸出の重要性は残るが、機械類などの工業製品の割合も着実に高まっている。	インドネシアやマレーシアなどの国々では、石油や天然ガスといった鉱産資源が依然として経済の重要な柱となっています。統計上、天然ガスの輸出割合が高い水準を維持しているケースも見られますが、並行して電気機器や輸送機械などの工業製品の輸出割合も拡大しており、産業の多角化が進んでいることがわかります。一方で、石油の輸出割合については、国内需要の増加や産出量の変化により、1980年当時と比較すると総額に占める割合は低下し、半分以下となっているのが一般的です。
問4	答え 2 外国企業の工場を誘致するなどして、付加価値の高い製品を輸出できるようになった。	かつてのマレーシアは、天然ゴムや原油、すずなどの原材料輸出に頼る経済構造でしたが、政府が外資系企業の誘致を積極的に行ったことで、テレビや電子部品などの機械類の製造が発展しました。その結果、原材料をそのまま売るよりも高い利益（付加価値）が得られる工業製品が輸出の中心となりました。輸出総額が単純に10倍になったというデータや、資源の枯渇、農業の消滅といった事実はこの統計変化の直接的な説明として適切ではありません。
問5	答え 4 イスラム教	西アジアに位置するアラブ首長国連邦などの国々では、砂漠という厳しい自然環境の中で生まれたイスラム教が、単なる信仰の対象にとどまらず、人々の食事や礼拝の習慣、さらには法制度にいたるまで、社会生活のあらゆる側面の基盤となっています。ブルジュ・ハリファのような近代的な高層ビルが立ち並ぶ都市部においても、この宗教的背景は色濃く反映されています。
問6	答え 2 一人っ子政策	中国では1949年の建国以降、公衆衛生の改善などにより人口が急増しました。これによる食料不足や資源の枯渇を懸念した政府が、1979年から法的・行政的な手段を用いて人口増加を強力に抑制するために導入した仕組みです。現在は、この政策がもたらした少子高齢化への対応として、子どもの数に関する制限は緩和・撤廃されています。
問7	答え 1 インド	アジアの大国であるインドは、日本と比較して労働者の平均賃金が月額1,000ドル未満と非常に低く、企業にとって安価な労働力を確保しやすい環境にあります。このようなコスト面での利点が主な要因となり、製造業を中心とした日本企業の進出数が1980年代半ばから2010年代にかけて約6倍以上に急増しました。
問8	答え 3 国内市場の規模に限界があったため、海外市場をターゲットとした輸出主導型の経済成長戦略をとった。	韓国は日本と同様に資源が乏しく、また自国の市場規模も限られていたことから、原材料を輸入して製品を加工し、それを海外へ売る加工貿易や輸出主導型の経済発展を重視しました。この戦略によって、機械類などの工業製品を世界中に輸出できるようになり、1980年から2018年にかけて総輸出額を劇的に増加させることに成功しました。
問9	答え 4 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する	季節風は、大陸と海洋の温まりやすさ（比熱）の違いによって生じます。夏は大陸の温度が海よりも早く上がるため、気圧が低くなった大陸側へ向かって、インド洋などの海側から湿った空気が流れ込みます。これにより、アジアの多くの地域で夏に降水量が多くなる傾向があります。
問10	答え 4 省エネルギー技術の開発・導入が進んだほか、産業構造がエネルギーを大量に消費する重化学工業からサービス業などへ移行したため。	先進国では、経済成長とエネルギー消費を切り離す「デカップリング」と呼ばれる現象が見られます。これは、エネルギー効率の高い家電や生産設備の普及、さらには産業の中心が製造業から知識集約型のサービス業へとシフトすることで、経済活動を維持しながらも、環境負荷や資源消費（エネルギー供給量）を低減させることが可能になっているためです。出生率の低下や人口減少も影響しますが、経済規模（GDP）との対比で考える場合、技術革新と産業構造の変化が主な要因となります。
問11	答え 1 稲（米）	インドの農業は降水量の違いによって栽培される作物が明確に分かれています。ガンジス川の下流域やインド東部、沿岸部などの年間降水量が1000mmを超える雨の多い地域では、生育に多量の水を必要とする稲の栽培が盛んに行われ、人々の主食となっています。これに対し、降水量の少ない乾燥した北西部では小麦、デカン高原では綿花の栽培が中心です。
問12	答え 1 韓国、台湾、香港、シンガポール	1970年代からアジアで急速に工業化が進んだ4つの国と地域（韓国、台湾、香港、シンガポール）を指します。これらは発展途上国の中での経済発展の先駆けとなり、日本に次ぐ工業拠点として国際社会での地位を高めました。選択肢にある日本はすでに先進国の段階にあり、中国やインド、タイなどはNIESの後に続いて成長した国々です。
問13	答え 3 東南アジア諸国連合	この組織は1967年に結成され、アルファベットではASEANと表記されます。東南アジアの国々が協力し合うことで、経済的な発展だけでなく、紛争の回避や政治的な安定を図ることを大きな目的としています。冷戦期の対立を背景に誕生しましたが、現在は域内の関税撤廃などを進める経済共同体としての側面も強めています。